

2011年4月12日発表



INTELLECTUAL VENTURES®

カリフォルニア工科大学、イノベーションの促進を目指してインテレクチュアル・ベンチャーズと提携

ワシントン州ベルビューおよびカリフォルニア州パサデナ（2011年4月12日） — カリフォルニア工科大学とインテレクチュアル・ベンチャーズ（Intellectual Ventures）は、新技術の開発と商品化を進めるために提携したことを発表しました。

この提携により、インテレクチュアル・ベンチャーズは、次世代データ・センター、ダイナミック・サージカル・エンハンスメント、環境に配慮した持続可能な化学など、同社が関心を寄せる分野の学生および教授陣の発明研究に資金提供できるようになります。その結果取得した特許はカリフォルニア工科大学が所有し、当該技術を商品化するライセンスはインテレクチュアル・ベンチャーズが取得します。発明者は、商品化される発明から得られる利益の配分を受けます。また、それぞれのイノベーションを基盤に起業することもできます。

インテレクチュアル・ベンチャーズはさらにカリフォルニア工科大学の研究者たちと協力して、発明ワークショップも開催する予定です。このワークショップでは、様々な専門分野の研究者がターゲットを定めたセッションに参加して特定の問題や機会に取り組みます。インテレクチュアル・ベンチャーズは特許にかかわるプロセスの管理を手助けし、商品化した発明の収益をカリフォルニア工科大学とその発明者に提供します。

今回の提携の下では、インテレクチュアル・ベンチャーズとカリフォルニア工科大学が新進イノベーターおよび起業家の発掘と応援を目的として共催する発明コンペも継続することになっています。

インテレクチュアル・ベンチャーズの米国のビジネス開発責任者である Karen Kerr は、「カリフォルニア工科大学が優秀な発明者を擁する世界有数の研究機関であることに疑いの余地はありません。当社はカリフォルニア工科大学の発明商品化のパートナーとなることを光栄に思っています」と述べています。

カリフォルニア工科大学のチーフ・イノベーション・オフィサーである Fred Farina は、「インテレクチュアル・ベンチャーズとの提携により、カリフォルニア工科大学の研究者は、革新的な研究を行い、画期的な発見をし、ライセンスと起業を通して発明を商品化する新たな機会を得ることができます。われわれは、当大学において創造的なイノベーション環境を醸成する新たな機会を探求できることをうれしく思います」と述べています。

Intellectual Venturesについて

Intellectual Ventures は、発明事業のグローバル・リーダーです。弊社は、優れた発明者や先進的な企業などとパートナーシップを構築し、発明のプロセスを促進するために必要な専門知識

と資本を投資してきました。世界中のイノベーションを牽引する発明経済を活性化し促進することが、弊社のミッションです。弊社ウェブサイト：www.intven.com

カリフォルニア工科大学について

カリフォルニア工科大学は極めて優秀な学生（学部生900人、大学院生1,200人）と一流の教授陣で有名です。1923年以来、同大学の教授陣および卒業生は32のノーベル賞と5つのクラフォード賞を受賞しています。同大学では、有名なオンキャンパス研究プログラムのほかに、ジェット推進研究所（JPL）、W・M・ケック天文台（ハワイ島マウナケア）、パロマー天文台、レーザー干渉計重力波観測所（LIGO）も運営しています。同大学は私立大学で、所在地はカリフォルニア州パサデナです。詳細情報については、<http://www.caltech.edu>をご覧ください。

Intellectual Ventures:

日本国外：press@intven.com

日本国内：mediaJapan@intven.com

または、電話：03-3769-2620

（担当 ニコラス・ギブソン、日本語可）

Intellectual Ventures公式Twitter: Twitter at [@IVinvents](https://twitter.com/IVinvents).

Intellectual VenturesはIntellectual Ventures Management, LLC (IV)の登録商標です。
その他の企業名および商品名は各所有者の商標である可能性があります。